

地域経済概況

No.639

2024年 7 月



国内経済の動き

●月例経済報告（内閣府）【7月】

《景気判断》➡「このところ足踏みもみられるが、緩やかに回復している」

総括判断は、前回判断を据え置いた

個別指標においては「輸出」について前月から下方修正、「業況判断」について表現を改めた

(個人消費)	➡	持ち直しの足踏みがみられる	(設備投資)	➡	持ち直しの動きがみられる
(輸出)	📉	おおむね横ばいとなっている	(生産)	➡	このところ持ち直しの動きがみられる
(企業収益)	➡	総じてみれば改善している	(企業の業況判断)	➡	改善している
(雇用情勢)	➡	改善の動きがみられる	(消費者物価)	➡	緩やかに上昇している

📈…前月から上方修正 ➡…前月判断を据置 📉…前月から下方修正

●生産動向

■鉱工業指数（確報）【5月】

令和2年（2020年）＝100

	季節調整済指数		原指数	
	指数	前月比 (%)	指数	前年同月比 (%)
生産 (速報値)	104.4 (103.6)	+3.6	97.7 (96.9)	+1.1
出荷 (速報値)	103.9 (103.5)	+3.9	95.1 (94.7)	+1.3
在庫 (速報値)	103.3 (103.5)	+0.9	104.1 (104.3)	▲2.1

(経済産業省調べ)

5月の季節調整済指数（前月比）は生産・出荷・在庫とも増加

生産で上昇した業種…自動車工業、化学工業（除、無機・有機化学工業）、電気・情報通信機械工業ほか11業種

生産で低下した業種…生産用機械工業、無機・有機化学工業の2業種

製造工業生産予測調査によると、6月は前月比▲4.8%の低下、7月は同+3.6%の増加見込み

●新車販売台数

■車種別販売台数【6月】

	台数 (台)	前年同月比 (%)
普通自動車等販売台数	241,561	▲7.0
軽自動車販売台数	132,038	▲0.7

(日本自動車販売協会連合会・全国軽自動車協会連合会調べ)

6月の普通自動車等販売台数は前年同月比6か月連続の減少、軽自動車販売台数は6か月連続の減少

国内新車販売台数（軽自動車を含む）は373,599台（前年同月比▲4.8%）で6か月連続の減少

●全国百貨店・スーパー等大型チェーン売上高

■全国百貨店【6月】

(店舗調整後)

主要5品目		売上高 (億円)	前年同月比 (%)
	売上高総額	5,018	+14.0
	衣料品	1,320	+15.7
	身のまわり品	912	+30.0
	雑貨	1,085	+21.7
	家庭用品	155	+6.9
	食料品	1,263	+0.3

(日本百貨店協会調べ)

6月の売上高は28か月連続の増加

顧客別では、国内市場は前年同月比+5.7%で2か月連続の増加、インバウンドは同+135.5%で27か月連続の増加

地区別では、10都市が前年同月比+17.1%で33か月連続の増加、10都市以外が同+3.8%で3か月ぶりの増加

■スーパー等大型チェーン【6月】

(店舗調整後)

部門別		販売額 (億円)	前年同月比 (%)
	総販売額	10,348	+4.7
	食料品	7,138	+5.2
	衣料品	552	▲2.2
	住関連品	2,162	+5.8
	サービス	25	+25.2
	その他	469	+0.7

(日本チェーンストア協会調べ)

総販売額は前年同月比で16か月連続の増加

食料品は節約志向から買上点数減少が続いている中、農産品の相場高や店頭価格上昇により、まずまずの動きだった

衣料品は天候不順の影響もあり動きが鈍かったが、住関連の動きは良かった

●住宅着工戸数

■建築着工統計調査報告【5月】

	戸数(戸)	前年同月比(%)
総戸数	65,882	▲5.3
利用関係別		
持家	17,217	▲8.7
貸家	27,175	▲5.3
分譲住宅	21,207	▲0.9
マンション	10,976	+13.2
一戸建	10,105	▲13.0

(国土交通省調べ)

5月の総戸数は2か月ぶりの減少

前年同月比は持家は30か月連続の減少、貸家は2か月ぶりの減少、分譲住宅は2か月ぶりの減少、分譲住宅のうち、マンションは2か月連続の増加、一戸建住宅は19か月連続の減少

地域別総戸数は首都圏(前年同月比▲6.8%)、中部圏(同▲3.5%)、近畿圏(同+4.7%)、その他地域(同▲8.5%)

●設備投資

■工作機械受注(速報値)【6月】

	受注額(百万円)	前年同月比(%)
受注総額	133,817	+9.7
内需	40,824	▲0.1
外需	92,993	+14.6

(日本工作機械工業会調べ)

6月の受注総額は2か月連続で前年同月を上回り、好不況の目安とされる1,000億円を41か月連続で上回った

●倒産状況

■企業倒産整理状況【6月】

	倒産件数	負債総額
	820件	1,098億円
前月比	▲18.7%	▲19.6%
前年同月比	+6.4%	▲27.2%

(東京商工リサーチ調べ)

倒産件数は27か月連続で前年同月を上回った

負債総額は4か月連続で前年同月を下回った

県内経済の動き

●県内の経済情勢(日本銀行松本支店)【7月】

《総括判断》➡「一部に弱めの動きがみられるものの、持ち直している」

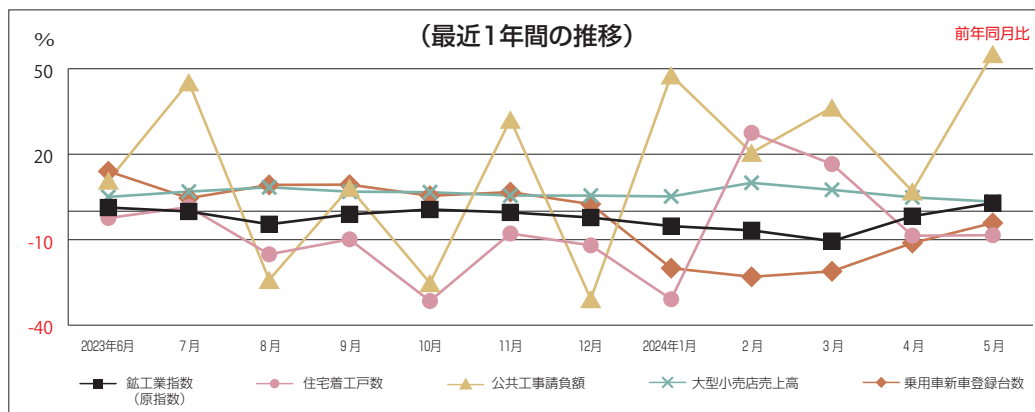
「総括判断」は据え置いた

個別の判断は「個人消費」と「公共投資」について上方修正、「設備投資」について表現を改めた

(設備投資) ➡ 堅調に推移している	(個人消費) 🔴 緩やかに増加している
(住宅投資) ➡ 弱めの動きとなっている	(公共投資) 🔴 増加している
(生産) ➡ 弱めの動きとなっている	(雇用・所得) ➡ 持ち直している

🔴…前回から上方修正 ➡…前回判断を据置 🔵…前回から下方修正

県内主要経済統計の推移

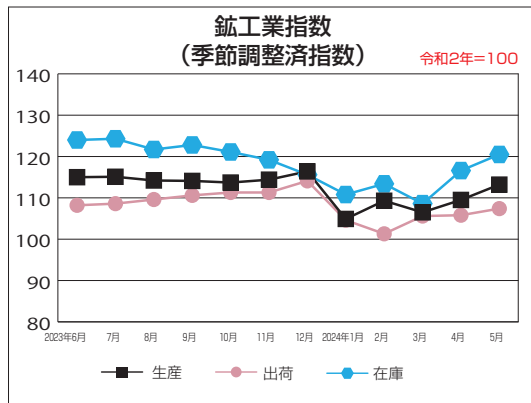


県内の産業動向

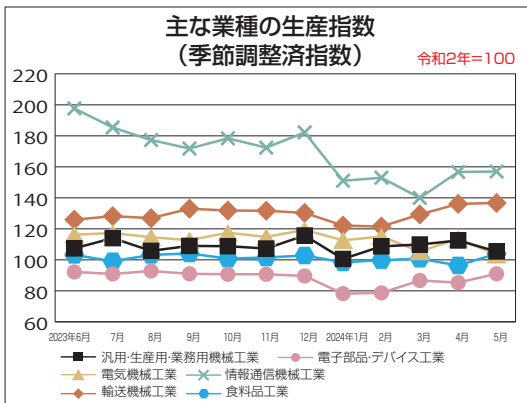
製造業

■鉱工業指数（速報）【5月】 令和2年（2020年）=100

	季節調整済指数		原指数	
	指数	前月比（%）	指数	前年同月比（%）
生産 （前月確報）	113.2 (109.5)	+3.4 (+2.8)	108.7 (111.5)	+2.8 (▲1.8)
出荷 （前月確報）	107.4 (105.8)	+1.5 (+0.2)	102.4 (107.4)	+0.7 (+0.9)
在庫 （前月確報）	120.5 (116.6)	+3.3 (+7.4)	119.2 (114.9)	▲1.2 (▲4.6)



- 前月比（季節調整済指数）で、生産は2か月連続の上昇、出荷は3か月連続の上昇、在庫は2か月連続の上昇
- 前年同月比（原指数）で、生産は7か月ぶりの上昇、出荷は2か月連続の上昇、在庫は6か月連続の低下
- 生産で上昇した業種…化学工業、食品工業、電子部品・デバイス工業、ほか9業種
- 生産で低下した業種…汎用・生産用・業務用機械工業、電気機械工業、窯業・土石製品工業、ほか2業種



（経済産業省、長野県企画振興部調べ）

建設業

■建築着工統計調査報告【5月】

		戸数（戸）	前年同月比（%）
総戸数		891	▲8.4
利用関係別	持家	529	▲5.7
	貸家	231	▲11.5
	給与	1	▲66.7
	分譲	130	▲12.2

（長野県建設部調べ）

- 住宅着工戸数全体は2か月連続で前年同月を下回った
- 利用関係別では、持家は3か月連続の減少、貸家は4か月ぶりの減少、分譲は3か月連続の減少

■公共工事動向【6月】

	件数（件）	請負金額（百万円）
国	53	4,703
独立行政法人	5	6,165
県	61	4,223
市町村	191	8,343
地方公社	3	68
その他	7	1,349
合計	320	24,853

（東日本建設業保証調べ）

- 6月の請負件数は前年同月比▲38件、請負金額は同+2.5%であった。また、請負金額の発注者別では国（前年同月比▲42.0%）で前年同月を下回り、独立行政法人等（同+13.7%）、県（同+72.4%）、市町村（同+26.4%）、地方公社（同+30.6%）で前年同月を上回った

小売業

■自動車登録台数【6月】

	台数（台）	前年同月比（%）
普通自動車登録台数	4,149	▲6.7
軽自動車登録台数	3,544	▲1.0
全体（二輪車を除く）	7,693	▲4.2
自動車保有台数	1,891,976	+0.1

（北陸信越運輸局長野運輸支局調べ）

- 登録車は6か月連続で減少、軽自動車は7か月連続で減少、全体では6か月連続で減少
- 6月末時点における自動車保有台数内訳…登録車945,794台（前年同月比▲0.3%）、軽自動車907,497台（同+0.4%）、二輪車38,685台（同+2.4%）

■大型小売店売上高【5月】

	売上高（百万円）		前年同月比（%）
	総売上高		
内訳	総売上高	23,613	+4.5
	食料品	20,546	+5.1
	衣料品	1,032	▲3.4
	雑貨・その他	2,035	+2.3

（長野県経済研究所調べ）

- 総売上高は32か月連続で前年同月を上回った
- 食料品は、生鮮食品が堅調だったほか販売価格の上昇もあり、同+5.1%となった。衣料品は、夏物の出足が鈍く、同▲3.4%だった。雑貨・その他は、化粧品や日用品が堅調で、同+2.3%となった

県内の雇用情勢

■月間有効求人倍率【5月】 (季節調整値)

	月間有効求人倍率	前月比
長野県	1.35倍	▲0.01pt
全国	1.24倍	▲0.02pt

(厚生労働省・長野労働局調べ)

■新規求人数【5月】 (実数値)

	新規求人数	前年同月比
全数	15,228人	▲2.0%

(長野労働局調べ)

■新規求職者数【5月】 (実数値)

	新規求職者数	前年同月比
全数	7,540人	+3.2%

(長野労働局調べ)

全国平均を0.11pt上回り、全国順位は13位と堅調な推移が続く

有効求人数(季節調整値)は44,365人と前月比+0.9%の増加、有効求職者数(同)は32,876人と同+1.6%の増加

総括判断「雇用情勢は、堅調に推移している。ただし、物価上昇等が雇用に与える影響を注視する必要がある」

前年同月比で増加した業種…医療・福祉、建設業、運輸業・郵便業など

前年同月比で減少した業種…製造業、卸売業・小売業、宿泊業、飲食サービス業など

全数のうち常用は4,354人(前年同月比+2.1%)、パートは3,159人(同+5.2%)

県内の倒産状況

■企業倒産整理状況【6月】

	倒産件数	負債総額
	10件	1,340百万円
前月比	▲23.0%	▲36.3%
前年同月比	+150.0%	+125.9%

(東京商工リサーチ調べ)

地域別では北信が6件、東信と中信が2件、南信が0件

業種別では建設業、その他の卸売業が3件、金属製品製造業、織物・衣服・身の回り品小売業が1件など

新型コロナウイルス関連倒産は4件

長野経済研究所から研修・セミナーのご案内

◆実務セミナー◆

セミナー名	講師	開催日時	開催場所	受講料(円・税込)
ロジカル・シンキング入門	ネクサック 橋本 尚久 氏	9月5日(木) 10:00~16:30	松本市 ホテルブエナビスタ	マネジメント会員 19,800 一般会員 23,100 会員以外 28,600
法人税の重要項目と健全な節税対策	高下事務所 税理士 高下 淳子 氏	9月12日(木) 10:00~16:30	長野市 八十二別館	

◆研修教室◆

研修名	開催日時	開催場所	受講料(円・税込)
電話応対〈スキルアップ編〉	9月18日(水) 13:00~16:30	長野市 八十二別館	マネジメント会員 4,400 一般会員 6,600 会員以外 11,000
チームリーダー	9月3日(火) 10:00~16:30	松本市 松本商工会館	
管理者〈基礎コース〉	9月10日(火) 10:00~16:30	伊那市 伊那商工会館	マネジメント会員 7,700 一般会員 9,900 会員以外 16,500
若手社員ブラッシュアップ	9月25日(水) 10:00~16:30	松本市 松本商工会館	

※受講料には、昼食代(半日研修は除く)、テキスト代を含みます

■申込方法: 長野経済研究所ホームページ (<http://www.neri.or.jp>) よりお申し込みください

●お問合せ 一般財団法人 長野経済研究所 〒380-0936 長野市岡田178-13 八十二別館
TEL: 026-224-0502/0501 FAX: 026-224-6233 URL: <http://www.neri.or.jp>